



2025年9月リリース

Domoリリース機能のご紹介

Ver. 1.0

リリース機能一覧

(一般リリース)

#	内容
1	Dataflowの機能追加 <ul style="list-style-type: none">SQLタイルのwindow関数有効化
2	Datasetの機能追加 <ul style="list-style-type: none">列のマスキング (PDP)
3	その他の機能追加 <ul style="list-style-type: none">レートカード (使用単位あたりクレジット数一覧)

(ベータリリース)

#	内容
1	AppStudioの機能追加 <ul style="list-style-type: none">編集可能なテーブルグラフとテーブルの作成
2	Dataflowの機能追加 <ul style="list-style-type: none">タイルの無効化JSON展開タイル固定入力タイル

利用を希望される場合は、担当営業またはCSMにお問い合わせください。
ベータ機能は正式サポートが受けられません。本番データでの利用はお客様ご自身の責任においてご利用ください。



1. Dataflowの機能追加

1-1. SQLタイトルのwindow関数有効化

■ 概要

Magic ETLのSQLタイトルでwindow関数ができるようになりました。

これまではフィルタや結合、関数タイトルを駆使しないとできなかった元の行を維持したままの累計やランク等の処理ができるようになります。

■ 利用方法

Magic ETLの左メニューのユーティリティにある「SQL」タイトルを配置





2. Datasetの機能追加

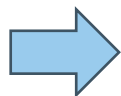
2-1. 列のマスキング（PDPの「列のポリシー」）

■概要

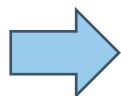
Datasetの特定の列について、ユーザーやグループに応じて値をハッシュ化・マスクし内容を特定できない状態にすることができます。

■利用方法

・メニュー：各種Dataset > PDP > 列のポリシー



	name
	ABC
1	Emily
2	Michael
3	Olivia
4	James
5	Sophia



	name
	ABC
	+フィルター
1	d8ea48bc5a82a9fd6b80f70dd51fc30c
2	3e06fa3927cbdf4e9d93ba4541acce86
3	ba546f8d6d55634ce9106423ee4c5275
4	d52e32f3a96a64786814ae9b5279fbe5
5	ba15a18cd3a8fb567e39053022515eb6

名前をハッシュ化して特定させない



3. その他機能追加

3-1.レートカード（AIクレジット単価表）

■概要

使用単位（SKU）あたりのクレジット数の一覧を表示します。2025年9月現在は、Domo AI機能の使用に関連する各AIモデル（SKU）毎のトークンおよびリクエストに関する項目にのみ対応しております。

■利用方法

・メニュー：その他 > 管理者 > カンパニー設定 > クレジット利用率 > レートカード

カンパニー設定		クレジット利用率			
会社概要		使用済みクレジット サブスクリプション クレジット残高 レートカード			
デフォルトのランディング...		クレジットレートは現在の契約条件を表しています。ここではAI関連のSKUのみが表示されています。			
会社のダッシュボード設定		Q 検索		フィルターをクリア	5 列中 5 列 が選択されました
SKUグループ	SKU	有効日	単位	レート（単位あたりのクレジット）	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	1.2	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-sno...	2025/10/01	1M_TOKEN	3.6	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-ope...	2025/10/01	1M_TOKEN	24	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-sno...	2025/10/01	1M_TOKEN	0.23	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-sno...	2025/10/01	1M_TOKEN	1.45	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	1.2	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	0.16	
ai-pro	ai-pro-operation	2025/10/01	REQUEST	0.01	
	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	0.5	
	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	3	
	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	1.6	
	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	3	
ai-pro	ai-pro-model-processing-llm-dom...	2025/10/01	1M_TOKEN	0.8	

使用単位（SKU）毎のクレジット数

Domo AIに関する使用単位（SKU）

ベータリリース

ベータリリースの留意事項と申請方法について

留意事項

- 利用を希望するお客様のインスタンスへ適用します。
- 全てのDomoユーザーに影響します。
- ベータリリースなので、本番データでの利用はお客様ご自身の責任においてご利用ください。
- Domoサポートへの問い合わせはできません。

申請方法

1. インスタンスの問い合わせ担当者より、担当CSMに申請を依頼してください。
2. 社内承認完了後、ベータ機能が本番インスタンスへ適用されます。



1. AppStudioの機能追加

1-1.編集可能なテーブル

■ 概要

データを直接挿入するためのExcelのようなテーブルを提供します。データの入力、列と行の追加、計算の作成、コピー&ペースト、フィルタリングなどを行うことができます。また、リンク テーブルを使用すると、ユーザーは Domo データセットと書き込み可能なデータセットを 1 つのテーブルに結合することができます。

■ 利用方法

- ・メニュー : App Studio



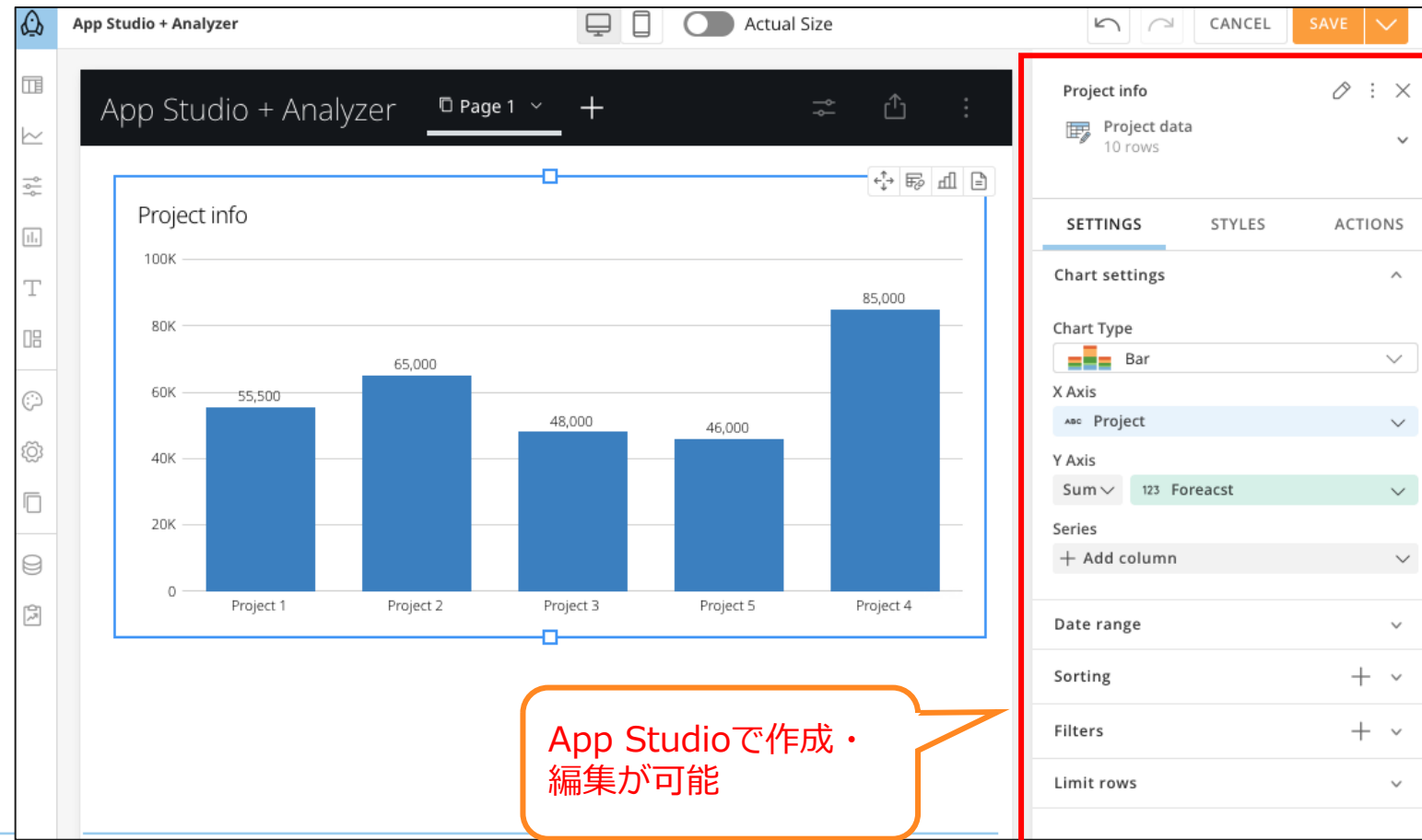
1-2. グラフとテーブルの作成

■ 概要

直接App Studioでグラフとテーブルを作成・編集することができます。

■ 利用方法

- ・メニュー : App Studio





2. Dataflowの機能追加

2-1. タイルの無効化

■ 概要

Magic ETLでタイルを無効にすると、キャンバスの1つまたは複数のタイルをキャンバスから削除せずに、実行させないことができます。

■ 利用方法

・メニュー：Magic ETL



2-2. JSON展開タイル

■ 概要

Magic ETLにて、JSON を 1 つの列から複数の列に拡張することができます。

■ 利用方法

- ・メニュー：Magic ETL

The screenshot displays the Magic ETL JSON Expander interface. At the top, a workflow diagram shows 'JSONデータ' (JSON Data) being processed by 'JSON Expander' and then 'JSON展開' (JSON Expansion). The main interface includes a 'ソース列の選択' (Select Source Column) dropdown set to '購入商品' (Purchase Item). Below this, the 'サンプルJSON' (Sample JSON) is shown, with a red box highlighting the '購入商品' array. The 'JSON操作の設定' (JSON Operation Settings) panel on the right shows the configuration for expanding the '購入商品' array into columns. The '表のプレビュー' (Table Preview) at the bottom shows the resulting table structure with columns for '購入商品' (Purchase Item), '購入商品.明細番号' (Purchase Item Detail Number), '購入商品.購入商品.商品名' (Purchase Item Purchase Item Name), and '購入商品.購入商品.金額' (Purchase Item Purchase Item Amount). A red box highlights the first three columns of the preview table.

JSON形式のデータが
1 列に素材

簡単に列に展開が可能

購入商品	購入商品.明細番号	購入商品.購入商品.商品名	購入商品.購入商品.金額
{ "明細番号": "1", "購入商品": [{ "商品名": "食パン", "金額": "198" }] }	1	食パン	198
{ "明細番号": "1", "購入商品": [{ "商品名": "牛乳", "金額": "180" }] }	1	牛乳	180
{ "明細番号": "1", "購入商品": [{ "商品名": "卵", "金額": "250" }] }	1	卵	250

2-3.固定入力タイル

■概要

Magic ETLにてデータを手動で入力したり、Excel ファイルや CSV ファイルをアップロードし入力データを登録できます。将来的には、AI を活用した生成により、現実的なサンプル データを使用して個々の列または完全なデータセットを作成できます。

■利用方法

- ・メニュー：Magic ETL

操作を検索

DATASET

入力DataSet

固定入力

固定入力

固定入力タイル

入力Datasetの代わりに固定入力タイルの利用が可能

固定入力 設定 メモ

	A	B
	日付 📅	金額 ABC
1	2025/1/1	100
2	2025/2/1	200
3	2025/3/1	300

Magic ETL上で直接データ入力、ファイルアップロードが可能

